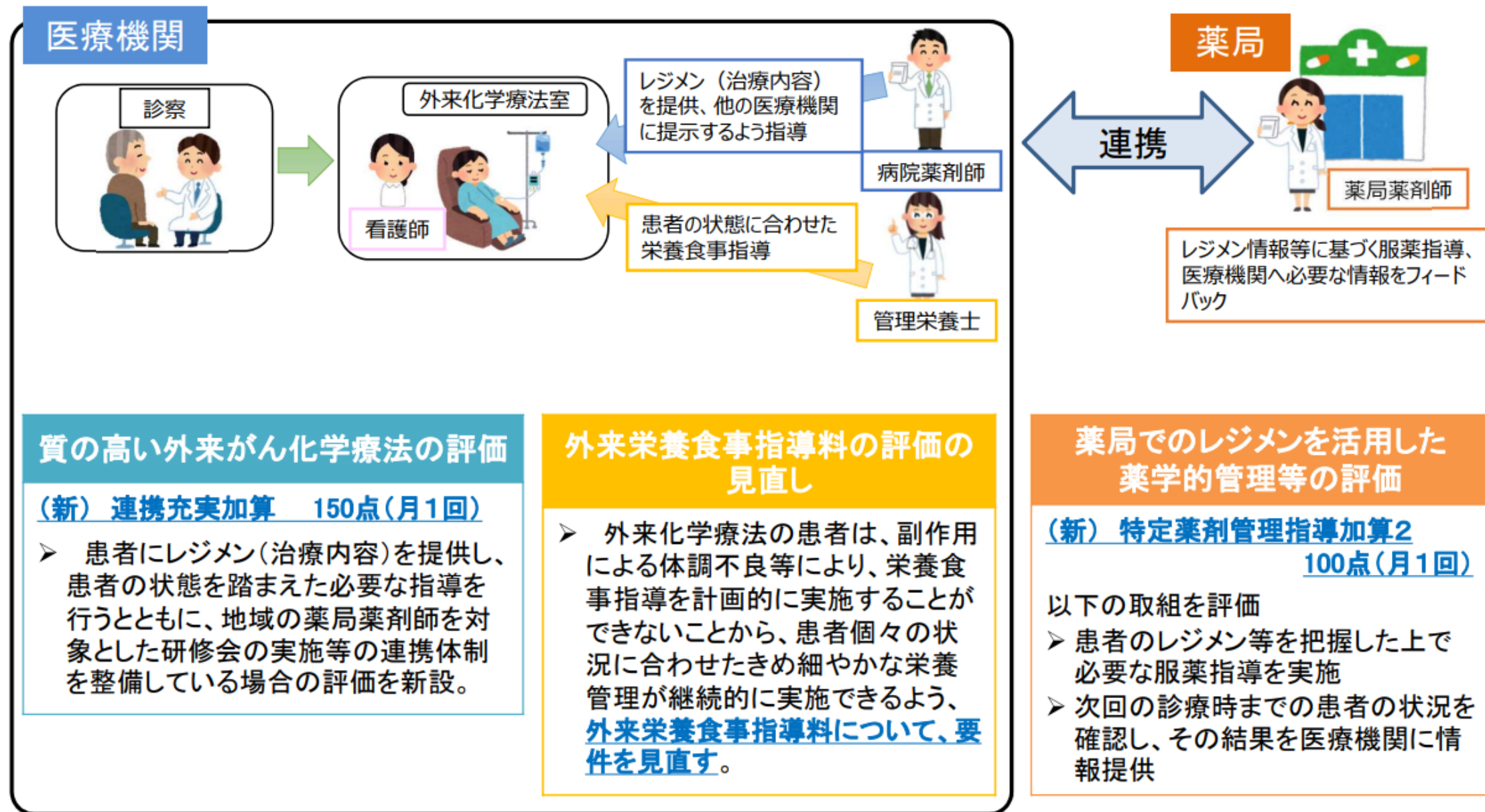


連携充実加算ははじめました

松山赤十字病院 薬剤部
化学療法センター
橋本 浩季

外来がん化学療法の質向上のための総合的な取組



質の高い外来がん化学療法の評価

（新）連携充実加算 150点（月1回）

- 患者にレジメン（治療内容）を提供し、患者の状態を踏まえた必要な指導を行うとともに、地域の薬局薬剤師を対象とした研修会の実施等の連携体制を整備している場合の評価を新設。

外来栄養食事指導料の評価の見直し

- 外来化学療法の患者は、副作用による体調不良等により、栄養食事指導を計画的に実施することができないことから、患者個々の状況に合わせたきめ細やかな栄養管理が継続的に実施できるよう、**外来栄養食事指導料について、要件を見直す。**

薬局でのレジメンを活用した薬学的管理等の評価

（新）特定薬剤管理指導加算2 100点（月1回）

以下の取組を評価

- 患者のレジメン等を把握した上で必要な服薬指導を実施
- 次回の診療時までの患者の状況を確認し、その結果を医療機関に情報提供

統計情報（2022年1月23日時点）

- ◆ 県内の**連携充実加算**届出施設 9施設
 - 内、松山医療圏 4施設
- ◆ 県内の**特定薬剤管理指導加算2**届出施設 85施設
 - 内、松山医療圏 54施設（市内 42施設）

本研修会の主旨

2020年度診療報酬改定

【連携充実加算】 **病院**

施設基準：当該保険医療機関において地域の薬局薬剤師等を対象とした研修会等を年1回以上実施すること。

【特定薬剤管理指導加算2】 **薬局**

施設基準：保険医療機関が実施する抗悪性腫瘍剤の化学療法に係る研修会に年1回以上参加していること。



- ① 施設基準を満たすこと
- ② がん治療における薬薬連携の強化

今後の開催

- ✓ 開催頻度 : 年2回を目標
- ✓ 1回の時間 : 30分程度
- ✓ 開催案内 : 薬剤師会を通して通知 + 当院HPに掲載
- ✓ 研修会の内容 : レジメンの解説, 連携に関する事項 等
- ✓ 参加証 : 会場 - 現地配布
WEB - 参加証スライドを表示 → 各自で印刷

特定薬剤管理指導加算 2

薬局

[対象患者]

保険医療機関（連携充実加算を届出ている場合に限る）において、**抗悪性腫瘍剤が注射されている悪性腫瘍の患者**であって、化学療法のレジメン（**治療内容**）等について、**文書により交付**されているもの。

[算定要件]

- (1) 保険医療機関で、抗悪性腫瘍剤を注射された患者について、当該患者の治療内容等を文書により確認し、必要な薬学的管理及び指導を行った場合であって、当該患者の同意を得た上で、調剤後の抗悪性腫瘍剤の服用に関し、電話等により服用状況、副作用の有無等について患者に確認し、**当該保険医療機関に必要な情報を文書等により提供**した場合には、特定薬剤管理指導加算 2 として、月 1 回に限り 100 点を所定点数に加算する。
- (2) 当該加算における薬学的管理及び指導を行おうとする保険薬剤師は、原則として、**保険医療機関のホームページ等でレジメン（治療内容）を閲覧**し、あらかじめ薬学的管理等に必要な情報を把握すること。

[施設基準]

- (4) **保険医療機関が実施する**抗悪性腫瘍剤の化学療法に係る**研修会**に当該保険薬局に勤務する薬剤師の**少なくとも 1 名が年 1 回以上参加**していること。

連携充実加算

病院

「外来」「点滴」「抗がん剤」

[対象患者]

外来化学療法加算1のAを算定する患者

[算定要件]

- (1) 当該保険医療機関の医師の指示に基づき薬剤師が、**治療の目的及び治療の進捗等を文書により提供**した上で、患者の状態を踏まえて必要な指導を行った場合に、連携充実加算として、150点を月1回に限り所定点数に加算する。
- (2) その他以下の要件を満たすこと。
 - ・ 治療の状況等を共有することを目的に、提供した治療の目的及び治療の進捗に関する文書を他の保険医療機関又は**保険薬局に提示するよう患者に指導**を行うこと。
 - ・ 他の保険医療機関又は保険薬局から**服薬状況、抗悪性腫瘍剤の副作用等に関する情報が報告された場合には、必要な分析・評価等**を行うこと。

[施設基準]


- (3) 地域の保険医療機関及び保険薬局との連携体制として、以下に掲げる体制が整備されていること。
 - ア 当該保険医療機関で実施される**化学療法のレジメン**（治療内容）を当該保険医療機関の**ホームページ等で閲覧できる**ようにしておくこと。
 - イ 当該保険医療機関において外来化学療法に関わる職員及び地域の**薬局に勤務する薬剤師等を対象とした研修会等を少なくとも年1回実施**すること。
 - ウ 他の保険医療機関及び**保険薬局からの患者のレジメン**（治療内容）や患者の状況に関する**相談及び情報提供等に応じる体制**を整備すること。また、当該体制について、**ホームページや研修会等で周知**すること。
- (4) 栄養指導の体制として、外来化学療法を実施している医療機関に5年以上勤務し、栄養管理（悪性腫瘍患者に対するものを含む。）に係る3年以上の経験を有する**専任の常勤管理栄養士**が勤務していること。

治療内容を文書で提供 『化学療法進捗情報提供書』

□□□□□□

保険調剤薬局の薬剤師の先生へ

進捗情報提供書在中



人間を救うのは、人間だ。Our world. Your move.
 化学療法センター
 松山赤十字病院 薬剤師
 〒790-8524 愛媛県松山市文京町1番地
 TEL 089-924-1111 (代表)
 FAX 089-922-6892
<http://www.matsuyama.jrc.or.jp/>

日本赤十字社
 Japanese Red Cross Society

保険薬局の薬剤師の先生へ 2021年10月10日

化学療法進捗情報提供書

臨床腫瘍科

患者ID 99-9999-9
 患者氏名 松山 薬次郎 様

〒790-8524
 愛媛県松山市文京町1番地
 松山赤十字病院
 薬剤部 日赤 薬太郎 印

治療の位置付け	<input type="checkbox"/> 術前	<input type="checkbox"/> 術後	<input checked="" type="checkbox"/> 進行・再発	2nd line				
レジメン名称	FOLFIRI/RAM (手帳シール参照)							
レジメン実施状況	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">3</td> <td style="width: 10%;">コース目</td> <td style="width: 10%;">day</td> <td style="width: 10%;">1</td> </tr> </table> <p>(特記事項)</p> <p>1st line mFOLFOX6/BV計20コース施行しPD。9月5日より2nd lineとして上記開始。1コース後発熱性好中球減少症あり、2コース目よりフルオロウラシル急速静注OFF、イリノテカンとフルオロウラシル持続静注は減量投与。</p>				3	コース目	day	1
3	コース目	day	1					
抗がん剤投与量	サイラムザ	440mg/body						
	イリノテカン	190mg/body	80% dose					
	レボホリナート	320mg/body						

手帳シール（レジメン内容）

化学療法レジメン

呼吸器センター 免疫チェックポイント阻害剤

キイトルーダ/CBDCA/nabPTX

(Platinum併用 3週1コース; day1,8,15 maintenance時 3週1コース; day1)

< Platinum併用 day1; ①-⑩、day8,15; ①⑦⑩ >

< maintenance時 day1; ①③⑩ >

① 生食 100mL	メインルート確保用
② 生食 100mL	側管ルート確保用
③ 生食 100mL	
キイトルーダ 200mg/body	30分 側管 div
④ 生食 50mL (フラッシュ用)	全開 側管 div
⑤ アロキシ 0.75mg/50mL	
デキササート 6.6mg	15分 div
⑥ 生食 50mL (フラッシュ用)	全開 div
⑦ 生食 50mL (1Vあたり20mLの生食で溶解、余液は破棄)	
アブラキサン 100mg/m ²	30分 div
⑧ 生食 50mL (フラッシュ用)	全開 div
⑨ 生食 250mL	
カルボプラチン AUC 5	30分 div
⑩ 生食 50mL (フラッシュ用)	全開 div

キイトルーダ/CBDCA/nabPTX*4コース → maintenanceキイトルーダへ

松山赤十字病院 薬剤部
〒790-8524 愛媛県松山市文京町1番地 TEL : 089-924-1111

← レジメン名称

← スケジュール

← レジメン内容

⑦ 生食 50mL (1Vあたり20mL)

アブラキサン 100mg/m²

⑧ 生食 50mL (フラッシュ用)

※注意

抗がん剤の投与量は患者個別の量ではない

体表面積: _____ m²

カベシタビン

投与量 _____ mg/body/day

通常用量

減量(理由 腎機能低下 年齢 PS その他 _____)

A法 1日2回 朝・夕食後 21日間投与7日間休薬

B法 1日2回 朝・夕食後 14日間投与7日間休薬 (口補助化学療法)

C法 1日2回 朝・夕食後 14日間投与7日間休薬 (口補助化学療法)

D法 1日2回 朝・夕食後 5日間投与2日間休薬 (補助化学療法)

カベシタビン単剤 ・ 他の抗悪性腫瘍剤と併用(_____)

支持療法

★ 手足症候群対策 症状出現前から保湿 1日2回 手・足保湿剤の処方

あり ヘルパン類似物質油性クリーム0.3%

なし 市販品など普段使用している保湿剤を使用

腎機能低下のある場合

クレアチニンクリアランス _____ mL/min

(Cockcroft-Gault式。血清Cre値補正のために血清Cre値に+0.2を加えて計算)

クレアチニンクリアランス(mL/min)	用量
51~80	100%
30~50	75%(減量段階1)
30未満	投与禁忌

注意事項

★ 手足症候群: 痛みが出現した場合は服用を中止し、速やかに病院に連絡。

★ 下痢: ひどい下痢が続く場合は速やかに病院に連絡。

★ 口内炎: 広範囲の口内炎(有痛性)の場合は速やかに病院に連絡。


松山赤十字病院 薬剤部
〒790-8524 愛媛県松山市文京町1番地 TEL : 089-924-1111

治療内容を文書で提供 『化学療法進捗情報提供書』

□□□□□□

保険調剤薬局の薬剤師の先生へ

進捗情報提供書在中



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

人間を救うのは、人間だ。 Our world. Your move.
化学療法センター
松山赤十字病院 薬剤師
〒790-8524 愛媛県松山市文京町1番地
TEL 089-924-1111 (代表)
FAX 089-922-6892
http://www.matsuyama.jrc.or.jp/

	与。		
抗がん剤投与量	サイラムザ	440mg/body	80% dose
	イリノテカン	190mg/body	
	レボホリナート	320mg/body	80% dose
	フルオロウラシル	3000mg/body	
副作用発現状況 (GradeはCTCAE v5.0*に基づいて評価)	有害事象 (Grade)	関連する検査結果	対策
	下痢 (Grade2) 嘔吐 (Grade2) 鼻出血 (Grade1)		パラミドで対応可 本日よりアプレピタント追加 経過観察
その他必要事項	供給の問題で制吐目的のデカドロンはオランザピンに変更しています。 骨転移に対して4週に1回ゾレドロン酸を投与しています。		

連携充実加算算定施設

※ CTCAE v5.0 : 有害事象共通用語規準 version5.0 日本語訳 JOOG 版
<http://www.jco.or.jp/doctor/tool/ctcae5.html>

この様式、レジメンに関するお問い合わせは下記までお願いします。(平日 9:00~17:10)
松山赤十字病院 化学療法センター 薬剤師 TEL 089-924-1111 (内線 3472)

患者情報に関する情報提供・お問い合わせは疑義照会・トレーシングレポートでお願いします。
本治療に関連したトレーシングレポートを送信する際は、様式の上部に「**化療**」の記載をお願いします。
(本件に関して、専用の様式はありませんので、普段ご使用の様式で送信してください。)

次項

治療内容を文書で提供 『化学療法進捗情報提供書』

※ CTCAE v5.0 : 有害事象共通用語規準version5.0 日本語訳JCOG版

<http://www.jcog.jp/doctor/tool/ctcaev5.html>

この様式、レジメンに関するお問い合わせは下記までお願いします。（平日9:00～17:10）

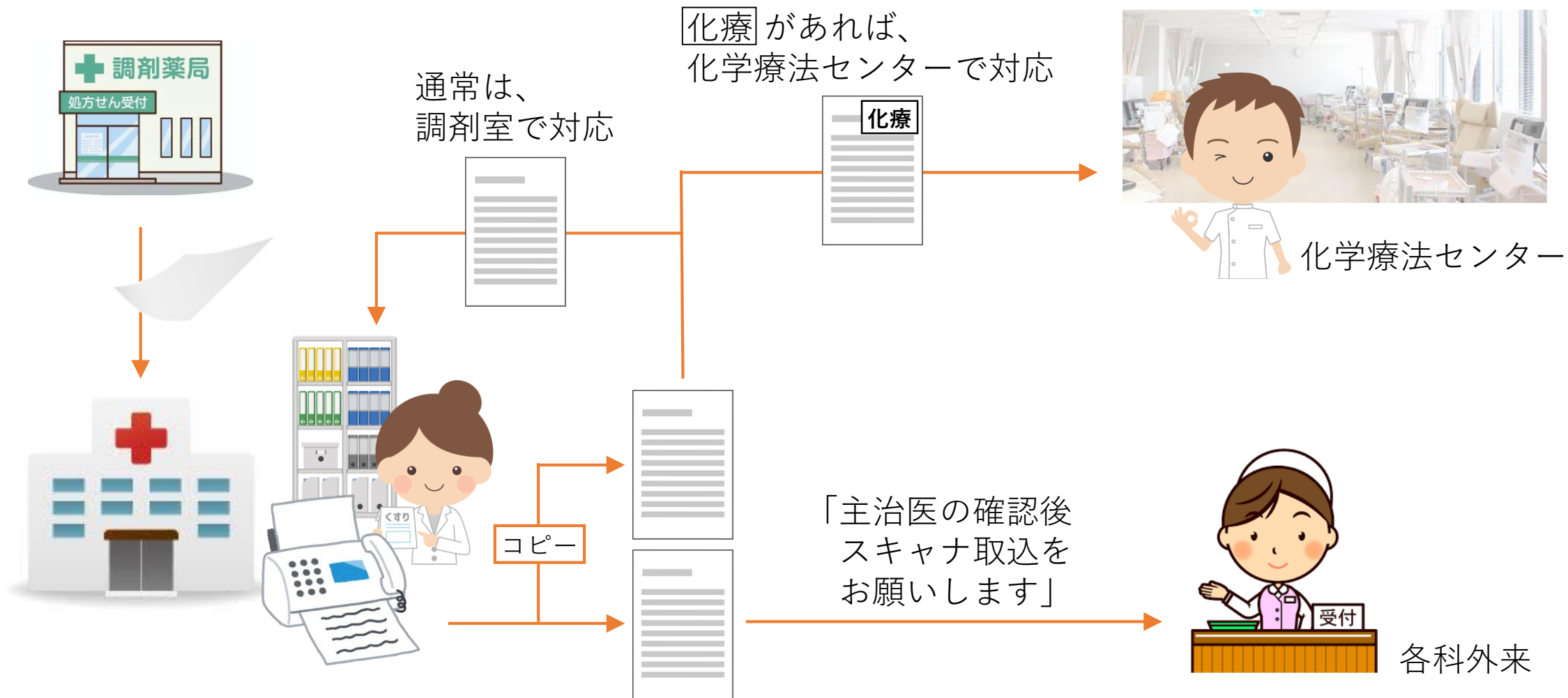
松山赤十字病院化学療法センター 薬剤師 TEL 089-924-1111（内線 3472）

患者情報に関する情報提供・お問い合わせは疑義照会・トレーシングレポートでお願いします。

本治療に関連したトレーシングレポートを送信する際は、様式の上部に「化療」の記載をお願いします。

（本件に関して、専用の様式はありませんので、普段ご使用の様式で送信してください。）

当院におけるトレーシングレポートの流れ



化学療法進捗情報提供書の対象患者（2022年1月現在）

以下の3点を満たす患者を対象とする

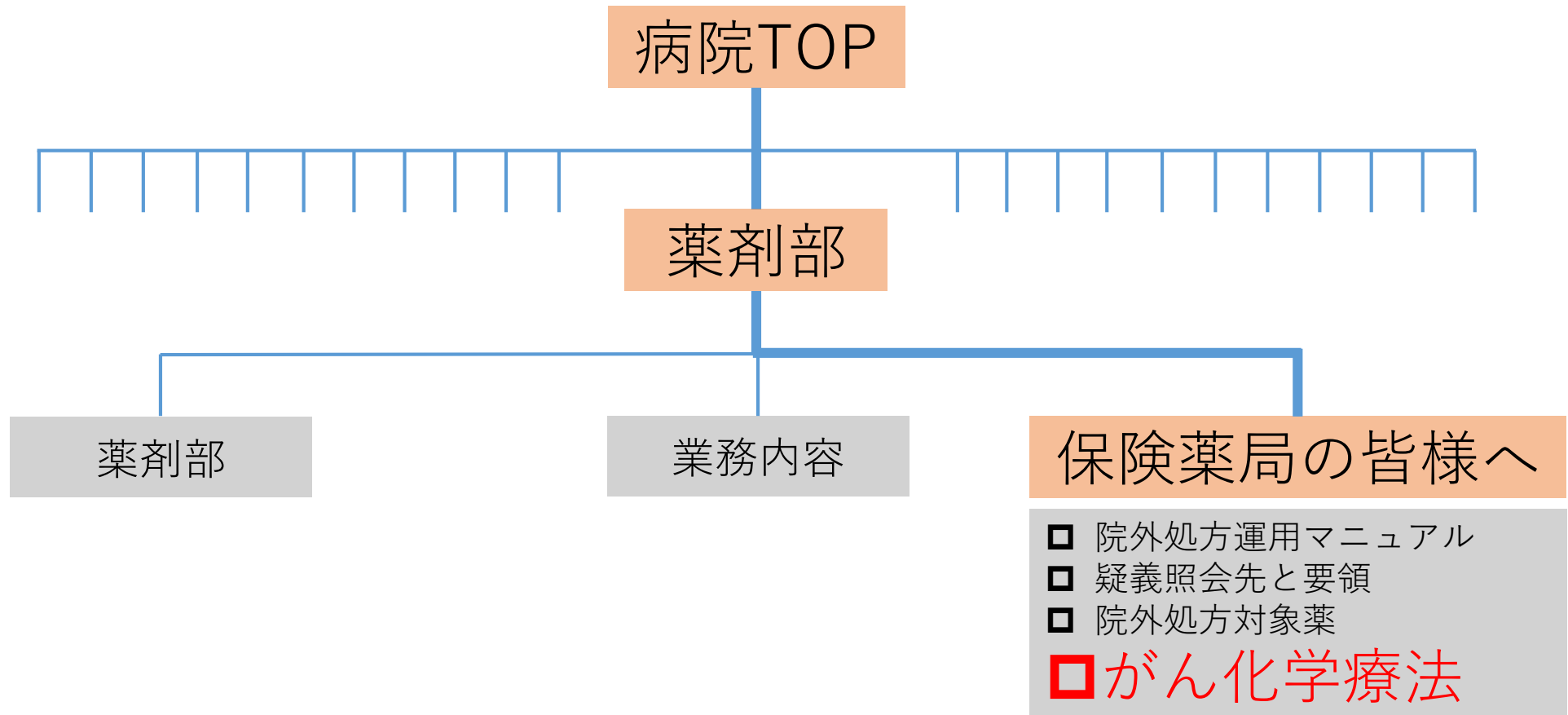
- ✓ 外来で治療開始または治療変更となる患者
- ✓ 点滴の抗がん剤がある患者
- ✓ 内服の処方がある患者

- ・ 必要に応じて上記以外の場合にも提供する
- ・ 業務の都合上、お渡しできない場合もある

ホームページでレジメンを閲覧
ホームページに当院の体制を掲載

- 病院HP → 薬剤部 → 保険薬局の皆様へ
この中に新たに「がん化学療法」という項目を作成
 - Google「松山赤十字病院」「保険薬局」で検索可能
- 当院採用レジメン一覧をPDFで掲載
 - 更新はおよそ年1回
- レジメン等に関するお問い合わせ先の案内を掲載
- 施設基準に該当する研修の会情報を掲載

情報が掲載されているページ





 About Matsuyama Red Cross Hospital 当院のご案内	 Outpatients 外来受診のかたへ	 Admission & Visitors 入院・面会のかたへ	 Departments & Centers 各診療科・部門のご案内	 For medical institutions 地域の医療機関のかたへ	 Recruit information 採用希望のかたへ	 News お知らせ															
病院紹介 +																					
診療科一覧 +																					
部門一覧 +																					
<table border="1"><tr><td>→ 看護部</td><td>→ 薬剤部</td><td>→ リハビリテーション部</td></tr><tr><td>→ 健診部</td><td>→ 臨床工学課(医療技術部)</td><td>→ 栄養課(医療技術部)</td></tr><tr><td>→ 事務部</td><td>→ 医療社会事業部</td><td>→ 中央検査室</td></tr><tr><td>→ 中央放射線室</td><td>→ 治験管理センター</td><td>→ がん診療推進室</td></tr><tr><td>→ 患者支援センター</td><td></td><td></td></tr></table>							→ 看護部	→ 薬剤部	→ リハビリテーション部	→ 健診部	→ 臨床工学課(医療技術部)	→ 栄養課(医療技術部)	→ 事務部	→ 医療社会事業部	→ 中央検査室	→ 中央放射線室	→ 治験管理センター	→ がん診療推進室	→ 患者支援センター		
→ 看護部	→ 薬剤部	→ リハビリテーション部																			
→ 健診部	→ 臨床工学課(医療技術部)	→ 栄養課(医療技術部)																			
→ 事務部	→ 医療社会事業部	→ 中央検査室																			
→ 中央放射線室	→ 治験管理センター	→ がん診療推進室																			
→ 患者支援センター																					
臨床研究に関するお知らせ +																					

新型コロナウイルス感染症に関する情報

または

 About Matsuyama Red Cross Hospital 当院のご案内	 Outpatients 外来受診のかたへ	 Admission & Visitors 入院・面会のかたへ	 Departments & Centers 各診療科・部門のご案内	 For medical institutions 地域の医療機関のかたへ	 Recruit information 採用希望のかたへ	 News お知らせ
---	--	---	---	--	--	---

診療科一覧 
部門一覧 

→ 看護部	→ 薬剤部	→ リハビリテーション部
→ 健診部	→ 臨床工学課(医療技術部)	→ 栄養課(医療技術部)
→ 事務部	→ 医療社会事業部	→ 中央検査室
→ 中央放射線室	→ 治験管理センター	→ がん診療推進室
→ 患者支援センター		

新型コロナウイルス感染症に関する情報

患者・家族の皆様へ面会禁止について

取引業者の皆様へ訪問等自粛のお願い

当院のご案内

外来受診の
かたへ

入院・面会の
かたへ

各診療科・
部門のご案内

地域の医療
機関のかたへ

採用希望の
かたへ

お知らせ

ホーム > 当院のご案内 > 部門一覧 > 薬剤部 > 保険薬局の皆様へ


各診療科・部門のご案内


薬剤部


Department of Pharmacy

薬の専門家集団である薬剤部は、調剤・製剤・薬品管理などのほか、チーム医療の一翼を担って高度医療に貢献しています。



 薬剤部

 業務内容

 保険薬局の皆様へ

保険薬局の皆様へ

このページの内容をみる 

▼ 院外処方運用マニュアル ▼ 疑義照会先と要領 ▼ 院外処方対象薬 ▼ **がん化学療法**

院外処方運用マニュアル

当院は、連携充実加算を算定しています。

レジメンに関するお問い合わせについて

問い合わせ先：化学療法センター記録室 内線 3472

対応時間：平日 9:00～17:10 のみ

※化学療法センターを利用しない治療については、回答できない場合もあります。

※個々の患者さんの治療に関する情報提供等は、疑義照会あるいはトレーシングレポートをお願いします。

[📄 当院の登録レジメン一覧はこちら \(PDF\)](#)

連携充実加算・特定薬剤管理指導者加算2の対象研修会について

第1回松山赤十字病院がん化学療法における薬薬連携のための研修会

開催日時：2022年2月2日(水) 19:30～20:15

開催形式：ハイブリッド開催(会場+WEB)

会場：松山赤十字病院 北棟4階 大会議室 (会場の収容人数：最大40名)

プログラム：座長 松山赤十字病院 薬剤部 村上通康

講演① 『連携充実加算はじめました』

松山赤十字病院 薬剤部 橋本浩季

講演② 『がん化学療法の総論』

松山赤十字病院 薬剤部 山口恭平





松山赤十字病院 保険薬局

松山赤十字病院 保険薬局



🔍 [すべて](#) [📍 地図](#) [🖼️ 画像](#) [📰 ニュース](#) [🛍️ ショッピング](#) [⋮ もっと見る](#) [🔧 ツール](#)

約 527,000 件 (0.46 秒)

<https://www.matsuyama.jrc.or.jp> › [pharmacy](#) › [local](#) ▼

[保険薬局の皆様へ - 松山赤十字病院](#) ✓



各診療科・部門のご案内 薬剤部 Department of Pharmacy 薬の専門家集団である薬剤部は、調剤・製剤・薬品管理などのほか、チーム医療の一翼を担

[薬剤部](#) · [保険薬局の皆様へ](#)

<https://www.matsuyama.jrc.or.jp> › [outpatient](#) › [medicine](#) ▼

[お薬について - 松山赤十字病院](#) ✓

当院では、外来患者さんの処方は、原則、院外処方せんで行っています。院外処方せんに基づく調剤は、「**保険薬局**」「**処方せん受付**」などの表示薬局であれば、全国 ...

<https://www.matsuyama.jrc.or.jp> › [部門一覧](#) ▼

[薬剤部 - 松山赤十字病院](#) ✓

... 薬剤部は、調剤・製剤・薬品管理などのほか、チーム医療の一翼を担って高度医療に貢献しています。 **松山赤十字病院** 薬剤部. 薬剤部 · [業務内容](#) · [保険薬局の皆様へ](#) ...

<https://www.matsuyama.jrc.or.jp> › [pharmacy](#) › [outline](#) ▼

[業務内容 - 松山赤十字病院](#) ✓

さらに退院時にはお薬の内容をお薬手帳に記載して**保険薬局**と連携を行っています。

当院は、連携充実加算を算定しています。

連携充実加算を算定しています。

レジメンに関するお問い合わせについて

お問い合わせについて

問い合わせ先：化学療法センター記録室 内線 3472

対応時間：平日 9:00～17:10 のみ

※化学療法センターを利用しない治療については、回答できない場合もあります。

※個々の患者さんの治療に関する情報提供等は、疑義照会あるいはトレーシングレポートでお願いします。

[☞ 当院の登録レジメン一覧はこちら \(PDF\)](#)

登録レジメン一覧

連携充実加算・特定薬剤管理指導者加算2の対象研修会について

研修会情報

第1回松山赤十字病院がん化学療法における薬薬連携のための研修会

開催日時：2022年2月2日(水) 19:30～20:15

開催形式：ハイブリッド開催(会場+WEB)

会場：松山赤十字病院 北棟4階 大会議室(会場の収容人数：最大40名)

プログラム：座長 松山赤十字病院 薬剤部 村上通康

講演① 『連携充実加算はじめました』

松山赤十字病院 薬剤部 橋本浩季

講演② 『がん化学療法の総論』

松山赤十字病院 薬剤部 山口恭平



登録レジメン一覧

2021年3月22日現在

内科

多発性骨髄腫

レジメン名称	使用薬剤
BD皮下注 週1回	ボルテゾミブ、デキサメタゾン
BD皮下注 週2回	ボルテゾミブ、デキサメタゾン
sVCD(週1回, CY静注)	ボルテゾミブ、シクロホスファミド、デキサメタゾン
sVCD(週2回, CY静注)	ボルテゾミブ、シクロホスファミド、デキサメタゾン
E-Ld	エロツズマブ、レナリドミド、デキサメタゾン
E-Pd	エロツズマブ、ポマリドミド、デキサメタゾン
K-Rd	カルフィゾミブ、レナリドミド、デキサメタゾン
Kd	カルフィゾミブ、デキサメタゾン
DBD	ダラツムマブ、ボルテゾミブ、デキサメタゾン
DBD(weekly)	ダラツムマブ、ボルテゾミブ、デキサメタゾン
DRD	ダラツムマブ、レナリドミド、デキサメタゾン
D-VMP	ダラツムマブ、ボルテゾミブ、メルファラン、プレドニゾロン

レジメンの詳細は
手帳ラベルで
ご確認ください

非ホジキンリンパ腫

レジメン名称	使用薬剤
CHOP	シクロホスファミド、ドキシソルビシン、ビンクリスチン、プレドニゾロン
R-CHOP	リツキシマブ、シクロホスファミド、ドキシソルビシン、ビンクリスチン、プレドニゾロン
TCOP	ピラルビシン、シクロホスファミド、ビンクリスチン、プレドニゾロン
R-TCOP	リツキシマブ、ピラルビシン、シクロホスファミド、ビンクリスチン、プレドニゾロン
DA-EPOCH	エトポシド、プレドニゾロン、ビンクリスチン、シクロホスファミド、ドキシソルビシン
R+DA-EPOCH	リツキシマブ、エトポシド、プレドニゾロン、ビンクリスチン、シクロホスファミド、ドキシソルビシン

薬局から病院への情報提供等について

- トレーシングレポートのフォーマット
 - 加算に関連した独自のものは用意していない
 - それぞれの薬局で用意してあるものでOK
- トレーシングレポートに記載して欲しい内容
 - 症状，発現時期，程度（可能ならCTCAE）
 - 患者に対し指導・提案した内容
 - 病院側で対応して欲しいこと
- 緊急時対応
 - 病院への情報提供 + 患者への受診勧奨を



難しく考えず、
可能な範囲で

テレフォンプォローの時期

- 当院からは特に指定・要望はございません
 - 担当薬剤師と患者との間で都合の良いタイミングでOK

- 例えば・・・
 - 次回の受診までの中間地点
 - 治療後 1週間 や 2週間 等
 - 内服抗がん剤の 服用終了日 や 中間地点
 - 副作用の出易い時期を考慮して

etc



まとめ

- 連携充実加算・特定薬剤管理指導加算 2 関連の情報はHPへ
 - 研修会情報
 - 登録レジメン一覧
 - 問い合わせ先
- レジメンの詳細は手帳シールでご確認ください
- テレフォンフォローやトレーシングレポートは各ご施設のご都合に応じてご計画ください
- 連携充実加算は、職員の異動により一時凍結となる可能性有り

